



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

東

上場会社名 トナミホールディングス株式会社 上場取引所  
 コード番号 9070 URL <http://www.tonamiholdings.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 綿貫 勝介  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 輪達 光春 (TEL) 0766-32-1073

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	30,060	2.1	1,245	54.6	1,372	46.7	918	52.0
27年3月期第1四半期	29,432	1.6	805	30.1	935	29.5	603	64.1

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,259百万円(41.2%) 27年3月期第1四半期 891百万円(109.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	10.12	—
27年3月期第1四半期	6.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	119,747	55,585	46.3
27年3月期	120,887	54,647	45.1

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 55,493百万円 27年3月期 54,556百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.50	—	3.50	6.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	61,400	2.8	2,000	5.8	2,200	4.3	1,500	5.6	16.54
通期	126,400	3.1	4,900	3.1	5,300	2.9	3,400	5.0	37.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	97,610,118株	27年3月期	97,610,118株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	6,902,148株	27年3月期	6,896,199株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	90,711,149株	27年3月期1Q	90,736,864株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 補足情報 .....	10
事業別営業収益明細表 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年6月30日、以下「当第1四半期」という。)におけるわが国の経済は、輸出関連企業の好調な業績や株式市場の堅調な推移等により、緩やかな回復基調で推移いたしました。

一方で、雇用・所得環境の改善に伴い、個人消費に持ち直しの動きが見られましたが、円安に伴う原材料価格の上昇等の影響もあり、経済環境は依然として不透明な状況で推移しております。

物流業界におきましても、ドライバー不足の深刻化に伴う外注費の高騰、運賃・料金単価の上昇、人件費のアップに加え、流通構造の変化に伴うお客様ニーズの一層の多様化など、事業環境の著しい変化が継続しております。

当社グループは、平成27年4月より新中期経営計画「Leading step up 2017 さらになる高品質経営をめざして!!」(平成27年4月1日～平成30年3月31日)をスタートいたしました。

前中期経営計画における事業構造改革の進展を踏まえ、引き続き更なる成長の3ヶ年と位置づけ、グループ全体の「質・総合力」を高め、付加価値の高いサービスを提供する「強い企業グループ」をめざしております。

そのような中、貨物自動車運送事業及び貨物利用運送事業において、新規顧客拡販・既存顧客深耕による安定的収益の確保、適正運賃收受などの事業展開を推進し、重点とする3PL(サードパーティ・ロジスティクス)をはじめとする事業拡大につとめました。

その結果、当社グループの当第1四半期の経営成績は、営業収益において30,060百万円と前年同四半期に比べ627百万円(2.1%)の増収となりました。

利益面におきましては、下払料の高騰・原材料価格の上昇をはじめとするコストアップ環境の中、事業構造改革の継続による収益管理の徹底、運賃・料金単価の改善継続、燃料価格の低下等により、営業利益は1,245百万円と前年同四半期に比べ440百万円(54.6%)の増益となりました。

また、経常利益は1,372百万円となり、前年同四半期に比べ437百万円(46.7%)の増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は918百万円を計上し、前年同四半期に比べ314百万円(52.0%)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、以下におけるセグメント利益は営業利益ベースの数値であります。

#### ①物流関連事業

当第1四半期における物流関連事業は、前連結会計年度における消費税増税前の駆け込み需要の反動減からの回復等により、消費財・流通小売関連の取扱量が堅調に推移したこともあり、営業収益は27,744百万円と前年同四半期に比べ542百万円(2.0%)の増収となりました。

セグメント利益は、引き続き貨物自動車運送事業及び貨物利用運送事業・3PL事業における適正運賃・料金收受施策の推進や燃料価格の低下等により1,130百万円を計上、前年同四半期に比べ439百万円(63.5%)の増益となりました。

#### ②情報処理事業

情報処理事業における営業収益は721百万円で、前年同四半期に比べ2百万円(0.4%)の微増収となりました。

セグメント利益は86百万円を計上し、前年同四半期に比べ36百万円(73.5%)の増益となりました。

#### ③販売事業

物品販売ならびに委託売買業、損害保険代理業等の販売事業における営業収益は1,423百万円と前年同四半期に比べ70百万円(5.2%)の増収となりましたが、セグメント損益は12百万円の損失となり、前年同四半期に比べ20百万円の減益となりました。

その他では、自動車修理業、ダイレクトメール業等で営業収益170百万円を計上し、前年同四半期に比べ11百万円(7.5%)の増収となりました。

セグメント利益は32百万円で前年同四半期に比べ0百万円(2.3%)の微増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は119,747百万円となり、前連結会計年度に比べ1,139百万円(0.9%)減少しました。これは主として流動資産で現金及び預金が644百万円、営業未収入金が713百万円、それぞれ減少した一方で、固定資産で投資有価証券が480百万円増加したことなどによります。

負債は64,162百万円となり、前連結会計年度に比べ2,077百万円(3.1%)減少しました。これは主として流動負債で営業未払金が785百万円、未払法人税等が1,033百万円、それぞれ減少したことなどによります。

純資産は55,585百万円となり、前連結会計年度に比べ937百万円(1.7%)増加しました。これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益を計上するなどして利益剰余金が600百万円増加したことなどによります。

以上により、自己資本比率は前連結会計年度の45.1%から46.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、我が国の経済における雇用・所得環境の改善傾向が続く中で、政府の経済政策等による緩やかな景気回復が期待されております。

物流業界におきましても、こうした動きの中で貨物輸送量も回復してくるものと考えられますが、人手不足の深刻化や外注費の高騰など不安要因も継続し、依然として厳しい経営環境が続くものと見られます。

その様な中、当社グループは、中期経営計画(平成27年4月1日～平成30年3月31日)の最終年度の業績目標達成にむけて、成長戦略の展開に邁進しております。

グループ内再編の深厚、業務提携・資本提携やM&Aの積極的な展開による事業規模の拡大、パートナー企業との一層の連携強化による差別化戦略の進展をはかってまいります。

また、成長戦略を支えるICT機能の「オープン環境への移行」による積極的な活用をはかり、お客様の「サプライチェーンの革新、生産性・コストパフォーマンス・物流品質の向上」等による物流支援の更なる強化を目指してまいります。

このような事業活動を積極的に推進する中で、当社グループの平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月8日に公表致しました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等  
を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を  
資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたし  
ました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定によ  
る取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変  
更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っ  
ております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連  
結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事  
業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点か  
ら将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,252	11,607
受取手形	3,367	3,122
営業未収入金	17,162	16,448
たな卸資産	574	532
繰延税金資産	714	513
その他	2,063	2,330
貸倒引当金	△58	△49
流動資産合計	36,076	34,506
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,273	21,066
機械装置及び運搬具(純額)	2,196	2,261
土地	40,294	40,034
その他(純額)	7,404	7,761
有形固定資産合計	71,168	71,123
無形固定資産		
のれん	10	10
その他	786	777
無形固定資産合計	797	787
投資その他の資産		
投資有価証券	8,453	8,933
破産更生債権等	116	117
その他	4,801	4,805
貸倒引当金	△526	△526
投資その他の資産合計	12,845	13,330
固定資産合計	84,811	85,241
資産合計	120,887	119,747

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	858	786
営業未払金	10,508	9,723
短期借入金	10,770	10,665
1年内返済予定の長期借入金	1,055	937
1年内償還予定の社債	5,000	5,000
未払法人税等	1,225	191
未払消費税等	1,796	914
賞与引当金	1,113	321
その他	7,005	8,366
流動負債合計	39,333	36,905
固定負債		
長期借入金	5,908	5,879
再評価に係る繰延税金負債	3,977	3,977
役員退職慰労引当金	130	100
退職給付に係る負債	6,747	6,757
繰延税金負債	2,119	2,267
その他	8,022	8,273
固定負債合計	26,906	27,256
負債合計	66,240	64,162
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,182	14,182
資本剰余金	11,682	11,682
利益剰余金	22,324	22,925
自己株式	△2,028	△2,031
株主資本合計	46,160	46,758
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,957	2,268
土地再評価差額金	6,182	6,182
退職給付に係る調整累計額	256	282
その他の包括利益累計額合計	8,395	8,734
非支配株主持分	91	92
純資産合計	54,647	55,585
負債純資産合計	120,887	119,747

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
営業収益	29,432	30,060
営業原価	27,201	27,337
営業総利益	2,231	2,723
販売費及び一般管理費	1,425	1,477
営業利益	805	1,245
営業外収益		
受取利息	48	45
受取配当金	71	78
受取家賃	25	25
負ののれん償却額	19	—
持分法による投資利益	10	12
その他	44	67
営業外収益合計	219	230
営業外費用		
支払利息	73	68
その他	16	34
営業外費用合計	89	103
経常利益	935	1,372
特別利益		
固定資産売却益	34	45
その他	3	0
特別利益合計	38	46
特別損失		
固定資産売却損	3	3
固定資産除却損	10	8
投資有価証券評価損	0	3
ゴルフ会員権評価損	1	—
災害による損失	1	1
その他	4	3
特別損失合計	22	20
税金等調整前四半期純利益	951	1,398
法人税、住民税及び事業税	186	287
法人税等調整額	158	189
法人税等合計	345	477
四半期純利益	606	920
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	603	918

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	606	920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	256	310
退職給付に係る調整額	27	26
持分法適用会社に対する持分相当額	0	1
その他の包括利益合計	285	338
四半期包括利益	891	1,259
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	889	1,256
非支配株主に係る四半期包括利益	2	2

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 注1	合計	調整額 注2	四半期連結 損益計算書 計上額 注3
	物流関連 事業	情報処理 事業	販売 事業	計				
営業収益								
外部顧客に対する営業収益	27,202	718	1,352	29,274	158	29,432	—	29,432
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	5	71	1,223	1,301	113	1,414	△1,414	—
計	27,208	790	2,576	30,575	271	30,847	△1,414	29,432
セグメント利益	691	49	8	749	32	781	23	805

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車修理業、ダイレクトメール業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額23百万円にはセグメント間消去188百万円と各報告セグメントに配分していない全社費用△165百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない財務諸表提出会社の費用です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 注1	合計	調整額 注2	四半期連結 損益計算書 計上額 注3
	物流関連 事業	情報処理 事業	販売 事業	計				
営業収益								
外部顧客に対する営業収益	27,744	721	1,423	29,889	170	30,060	—	30,060
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	6	79	929	1,016	69	1,085	△1,085	—
計	27,751	801	2,352	30,905	240	31,146	△1,085	30,060
セグメント利益	1,130	86	△12	1,204	32	1,237	7	1,245

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車修理業、ダイレクトメール業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額7百万円にはセグメント間消去193百万円と各報告セグメントに配分していない全社費用△185百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない財務諸表提出会社の費用です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報  
事業別営業収益明細表

(単位：百万円)

事業別	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)		増減	
	営業収益	構成比	営業収益	構成比	金額	増減率
物流関連事業	(27,202)	(92.5)	(27,744)	(92.3)	(542)	(2.0)
貨物自動車運送事業 及び貨物利用運送事業	20,744	70.5	21,199	70.5	454	2.2
倉庫事業	5,083	17.3	5,214	17.4	131	2.6
港湾運送事業	1,374	4.7	1,330	4.4	△44	△3.2
情報処理事業	(718)	(2.4)	(721)	(2.4)	(2)	(0.4)
販売事業	(1,352)	(4.6)	(1,423)	(4.7)	(70)	(5.2)
その他	(158)	(0.5)	(170)	(0.6)	(11)	(7.5)
合計	29,432	100.0	30,060	100.0	627	2.1

(注) その他欄には、自動車修理業、ダイレクトメール業、その他事業の各収入を含めて表示しております。